

全国植樹祭 カウントダウンセレモニー

日 時：平成21年10月10日（土）午前11時～午後6時
会 場：横浜赤レンガ倉庫イベント広場・パーク広場
主 催：第61回全国植樹祭神奈川県実行委員会
財団法人かながわトラストみどり財団
社団法人国土緑化推進機構
協 賛：コカ・コーラセントラルジャパン株式会社
（社）神奈川県造園業協会
協 力：（社）青年海外協力協会
（株）横浜赤レンガ
入場者：約22,000人



第61回全国植樹祭に向け、森林づくりの普及啓発を図り、県民協働の取り組みを紹介し広めることを目的とし、また、全国植樹祭のPRと機運を高めるために、県の実行委員会主催によるカウントダウンセレモニーが行われました。

① メインステージセレモニー

- ・ 基調講演「緑と私たち」／今井通子氏
- ・ トークセッション／松沢成文知事・今井通子氏・畠山重篤氏・苅谷俊介氏
- ・ カウントダウンボード除幕式

② アトラクション

- ・ アフリカンドラム演奏
- ・ ボーイスカウトカラーチーム演技
- ・ ガール鼓笛隊演奏
- ・ 丹沢アルプホルンクラブ演奏

- ③ NPO団体等による活動発表会
 - ・緑の少年団（秦野市・南足柄市）
 - ・ボーイスカウト
 - ・ガールスカウト
 - ・かながわ森林インストラクター
- ④ 植樹祭テーマソング発表&ミニライブ
 - ・植樹祭テーマソング「森へ行こう！」発表／白井貴子氏
 - ・相洋太鼓による演奏
- ⑤ ブースエリア
 - ・全国植樹祭グッズ販売
 - ・緑の募金活動
 - ・飲食物販売
 - ・開催市（秦野市・南足柄市）ブース
 - ・サテライト市ブース 等



当日は植樹祭応援団の丹沢はだの三兄弟が応援に駆けつけてくれました。
まずは植樹祭シンボル「かなりんちゃん」、Y150マスコット「たねまる」と一緒に、会場入り口で来場者の皆さんをお出迎えです。



曇り空の肌寒い天気にも関わらず、開場直後から大勢の方が来場しました。



メインステージではセレモニーが行われました。

医師であり登山家の今井通子氏による基調講演や、今井氏・大学教授の畠山重篤氏・俳優としてご活躍の傍ら、秦野で田舎暮らしを実践されている苅谷俊介氏・松沢成文神奈川県知事によるトークセッションが行われました。



トークセッションの後、植樹祭カウントダウンボードの除幕式が行われました。丹沢はだの三兄弟もステージに駆けつけ、除幕の様子を見守りました。

カウントダウンボードは県産材で作成され、液晶部分に植樹祭までの残り日数が表示されるものです。秦野市役所本庁舎1階にも設置されています。



除幕式の後にはアトラクションが行われ、丹沢アルプホルンクラブの皆さんが出演しました。先日行われたたばこ祭で素晴らしい演奏を聴かせて下さったばかりですが、この日も美しい音色を披露して頂きました。



ブースエリアでは、アフリカンドラムやジャズのコンサート、鮎の炭火焼販売、かなりんちゃんグッズ販売、植樹祭サテライト会場市の観光PRなどが行われ、大勢の人で賑わっていました。また、この日行われたスタンプラリーの一環として、秦野の八重桜を使った「カントリーマアム 秦野八重桜味」の無料配布も行われました。

秦野市ブースでは名産品や三兄弟グッズの販売を行いました。丹沢はだの三兄弟はここでも大人気！大勢の方から記念撮影や握手を求められていました。

お立ち寄り頂いた皆様、ありがとうございました！